

NO. **09** たくさんの応募の中から決まりました  
マイシティモハラ



▲藤平涼央さん（左）と深山理桜さん（右）

市生活課は9月26日、この度決定したデマンド交通と市民バスの愛称「ふれあい」と「モバス」を提案した藤平涼央さん（鶴枝小6年）と深山理桜さん（東郷小6年）へ表彰状と賞品の「モバリん」のぬいぐるみを贈呈しました。

全国から寄せられたデマンド交通314件、市民バス337件におよぶ作品の中から選ばれた2人。それぞれの愛称の前に、「嬉しいです」と笑顔の表情でした。

※それぞれの愛称には多数の応募があったため、抽選で選定しています。

農業現場を見て・知って・体験 NO. **10**  
マイシティモハラ



▲いちじくの収穫を楽しむ参加者

10月1日、茂原市農業活性化推進協議会主催による「もばらふるさと塾 農業・農村交流体験ツアー」が行われました。

いちじく農家や落花生農家を訪れての収穫体験や落花生・米粉を使った料理を味わい、農産物を育てる難しさや収穫の楽しみなどを肌で感じた1日となりました。

茂原公園をきれいに NO. **06**  
マイシティモハラ



▲会員同士が協力し合い、手際よく作業を進めていました。

茂原公園で9月19日、社会奉仕活動の一環として茂原市長寿クラブ連合会による一斉清掃が行われました。

同会員約150人が参加し、植木の剪定や草刈り、ごみ拾いなど2時間ほど作業。行楽シーズンを前に、園内はとてもきれいになりました。

NO. **07** 市政に対し忌憚のない意見  
マイシティモハラ



▲なごやかな雰囲気で行われた「市民ふれあいミーティング」

8月29日、市民の皆さんの意見を市政に反映させることを目的に、市長と直接意見交換をしてもらう「市民ふれあいミーティング」が行われ、応募した5名の市民が参加しました。企業誘致に関する質問を皮切りに、様々な内容の意見交換が行われました。

世代間のギャップを縮める文化交流 NO. **08**  
マイシティモハラ



▲私のお作法を見てください！

9月14日、市内で茶華道を学んでいる茂原市伝統文化茶華道親子教室の子供たちが、千葉県文化会館で行われた県民芸術祭中央行事で、立派なお点前を披露。

立ち振る舞いや茶道具の使い方に至るまで、大人顔負けの様子で会場のみなさんが感心していました。